

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館、公民館、図書館及び体育館を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には、社会教育全般の事務と、文化財関係、青少年問題協議会関係の事務、事業があります。

1. 奨励、援助

市民の皆さんの行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行った。

(1) 社会教育関係団体の状況

62. 5. 22 現在

分類	団体名	責任者	会員数	組織及び活動
少年団体	ボーイスカウト ガールスカウト 福生連合育成会	代表者 石川 彌八郎 (熊川1)	名 246	カブ隊、ボーイ隊、シニア隊 福生第1団 訓練活動(キャンプ) 福生第2団 奉仕活動、リーダー研修 ガールスカウト
青年団体	福生市青年団体 連絡協議会	田口 正弘 (加美平3-13-5)	80	加盟団体 6 若い市民の講座、サークル活動補助、 広報活動
婦人団体	福生生活学 校連絡会	天田 君子 (本町2)	83	あすなろ第一生活学校(青少年問題) 福生市生活学校(高齢化社会への対応) 定期的学習活動、消費者展、発表会
成人団体	福生市文化連盟	小林 菊三 (熊川1086)	2,800	加盟団体 73 市民文化祭、文化教室 文化団体の育成活動補助、発表会
	福生ホテル保護 研究会	古屋 貞雄 (熊川896)	26	上水のホテル及びホテル公園のホテル保 護育成
	福生市立小中学校 PTA連合会	中原 昭徳 (熊川623)	世帯 5,803	加盟団体 10 球技大会、講演会、非行防止パトロール
	福生市体育協会	設楽 清一 (福生599)	4,000	加盟団体 14 定例会、各種スポーツ教室 市民総合体育大会 都民体育大会

2. 文 化 祭

第 18 回 福 生 市 民 文 化 祭

1. 趣 旨

- (1) 市内で行われている文化諸活動の成果の発表の場をつくり、今後の発展をはかる。
- (2) 未参加者の文化諸活動への参加、各種活動の育成を促す。

2. 主 催

福生市・福生市教育委員会・福生市文化連盟

3. 実行組織

実行委員会構成

- (1) 文化連盟役員
- (2) 出展、出演団体の代表者
- (3) 教育委員会社会教育課・市民会館・公民館・図書館職員

4. 期 日

11月1日(日)・2日(月)・3日(火)
7日(土)・8日(日) 14日(土)

5. 場 所

展示関係 ― 市民会館、公民館、福社会館、中央図書館

演示関係 ― 市民会館大ホール、小ホール

6. 運営方針

- (1) 同種目については主管団体が処理する。
- (2) 個人及び団体、一般からの出展、出演についてはすでに主管団体があるものはその団体が、種目のない団体は、その団体が主管し、個人のものは教育委員会が主管する。

7. 参加内容の限定

- (1) 市民の活動であること。
- (2) 市民を対象とした文化的事業であること。

8. 参加対象

全市民(在住、在勤、在学の個人及び団体)とし、一人一点に限定

1 全般的事項

(1) 文化祭実施要項の決定

(2) 開場式 11月1日(日) 午前9時30分

市民会館 小ホール

(3) 準備過程

ア. 広報 (イ) 公募 7月25日お知らせ(申込方法)

申込締切り 8月15日

(ロ) 日程内容の周知

・ 広報 10月15日 広報

10月25日 お知らせ

・ ポスター 10月 1日 200部

・ 日程表の配布 10月中旬 7,000部

(小中学生及び主管団体)

(ハ) プログラムの作成と配布 3,000枚

イ. 案内状 総合プログラムと一緒に実行委員会で送る。主管団体毎の招待は各団体で行う。

ウ. 主管団体必要物品

(イ) 指定様式に記入提出

(ロ) その他の必要品

エ. 役員委嘱

実行委員に委嘱状を交付

オ. 委託料の交付

昨年度に準ずる。

2 実行委員会日程

第1回 8月3日(月) 午後7時30分 市民会館4・5集会室

ア. 文化祭実施要項等の確認

イ. 出展・出演関係申込書他手続打合せ

第2回 8月26日(水) 午後7時30分 展示関係 市民会館4・5集会室

第3回 9月 2日(水) 午後7時30分 演示関係 市民会館4・5集会室

第4回 10月16日(金) 午後7時30分 合同最終 市民会館4・5集会室

3. 実施内容

62年度参加団体	演示	83団体	行政関係	3団体
	展示	54団体	行政関係	2団体、個人9
	計	151団体、個人		
○ 期間中の一般観客	延	約 5,000人		

3. 成人式

1. 趣 旨

市民が新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、励まし、成人者が改めて成人する意味・意義を確認し合う場とし、また今後は、社会の担い手として、独立した主体者として生活して行くための機会とする。

2. 主 催

福生市、福生市教育委員会

3. 期日、場所

昭和63年1月15日 午前10時30分福生市民会館大ホール

4. 実施内容

式典 開式、君が代、主催者あいさつ

祝辞、謝辞、来賓紹介、祝電披露、閉式

二 部 福生市立第一中学校

ブラスバンド

成人者	836人	出席者	473人	56%
男	414人	男	221人	
女	422人	女	252人	

4. 委員会活動

イ. 社会教育委員会

社会教育委員制度は、社会教育法に基づいて設置された市民参加の形態であり、当市は昭和37年以来、任期2年、定数10名以内で構成されています。本委員会では社会教育全般にわたる調査、研究、計画の立案、教育委員会からの諮問に答える答申を教育長を通じて教育委員会に市民の立場から行う諮問機関です。

昭和62年度のごき

会議開催状況

	開催日	会場	会議内容
1	62年4月4日	武蔵村山市	都市町村社会教育委員連絡協議会、理事会及び全体会議
2	5月27日	商工会館	社会教育関係団体に対する補助について
3	7月20日	武蔵村山市	社連協第1ブロック研修会
4	7月21日	多摩市	社連協会議 事業計画について
5	7月31日	体育館第1会議室	社会教育委員会 第1ブロック研修会
6	8月20日	武蔵村山市	第1ブロック研修会 テーマ 「市町村における生涯学習推進の課題」
7	8月23日 24日	研修視察 栃木県	益子焼記念館 笠石神社
8	11月6日	多摩市 パルテノン多摩	社連協 全体研修会 シンポジウム 「地域の教育力と社会教育」
9	11月30日	商工会館	社会教育委員会 社会教育計画について

5. 文化財保護事業

文化財保護行政の役割は、文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化的向上に資するための資料として活用するという活用事業に分けることができる。本市においては、昭和48年に文化財保護条例の制定、そして昭和54年の改正によって保護行政の充実と強化をはかった。現在、16件1,835点の文化財を市指定して保護するとともに、他の文化財については文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行っている。

文化財、自然の保護は市民一人ひとりの保護意識が高揚してはじめて効果のあるものであることから、市民一人ひとりの意識の向上と活用するためのさまざまな学習の機会の設定にとりくみ実施している。今後、ますます進むと思われる地域の都市化、生活様式の変化にともなう文化財の消失等に対処するため、文化財総合調査を早急に実施し、重要なものを市指定文化財として保護するとともに、資料の収集と保存をあわせて実施する。

文化財事業方針

- ① 市内の貴重な文化遺産を市文化財指定して保護する。
- ② 文化財総合調査の実施により所在の確認と記録の作成を行う。
- ③ 調査の成果は報告書等によって公表し、市民の学習・研究等に活用する。
- ④ 市民の文化財・自然に対する学習の機会を保障する。
- ⑤ 市民の文化財・自然に対する保護・活用等の活動に対し、奨励・援助・指導を行う。
- ⑥ 破壊・消失されつつある文化財を収集し保存する。
- ⑦ 郷土資料室において文化財・自然の保護・保存・活用等のための教育普及事業を実施する。
- ⑧ 行政事務担当部局内における事務等の整備・確立を行う。

郷土資料室の事業

市立中央図書館内の郷土資料室において文化財・自然の保護と活用を目的とした次の事業を行う。

- ① 資料の収集
- ② 資料の整理・保管
- ③ 資料の調査・研究
- ④ 資料の展示・教育普及

文化財保護事業の実施状況

① 文化財総合調査事業の実施状況

(ア) 植物調査

市内に自生するシダ・コケ類の分布調査を行った。

主任調査員 宮岡一雄（市文化財保護審議会委員）

調査員 栗原仁、久保田鷹光、遠藤宇一郎、鈴木和子、鈴木由告

(イ) 古民家調査

市指定文化財「牛浜出水図」（安政年間）に描かれた牛浜地域の民家の復原調査を実施した。

主任調査員 山崎 弘（工学院大学教授）

(ウ) 玉川上水旧堀跡（加美地区）調査

玉川上水旧堀跡と言われる市内加美地区に残る堀跡の実測調査を行った。

(エ) 動物調査

市内に生息する動物の中で、特に昆虫類の調査の第2年度目

主任調査員 栗原 仁（市立第4小学校教諭）

(オ) 民具調査

郷土資料室収蔵民具の調査を行った。

(カ) 埋蔵文化財緊急発掘調査

埋蔵文化財包蔵地内で集合住宅建設に伴う試掘調査を行った。遺構、遺物等の出土もなく、調査結果は住宅建設に影響のないことが判明した。

(キ) 文化財報告書第20集の刊行

61年度に第1次調査が終了し、目録のできた森田文庫資料目録を刊行した。文化財総合調査報告書第20集である。

(ク) 郷土資料室年報Ⅵ、資料収蔵目録Ⅶの刊行

郷土資料室の61年度活動の報告及び61年度収集資料の目録をまとめて刊行した。

② 郷土資料室の運営事業

(ア) 資料の収集

市広報紙（郷土資料室だより）による協力の依頼と郷土資料室の収集活動によって、民俗資料、自然資料等の収集を行った。

収蔵件数（寄贈、採集、購入等）438件

(イ) 資料の保管

郷土資料室内収蔵庫（第1・第2）をくん蒸消毒した。62年3月（業者委託）

(ウ) 展示等、教育普及事業

- 特別企画展示 “漢詩人大沼枕山の世界” 昭和63年2月1日～3月30日
- 特別展示 “福生のトンボ” 昭和62年7月1日～9月30日
- “森田文庫書籍展” 昭和62年10月1日～63年1月30日
- 常設展示 テーマ“福生の成り立ちと人びとの歩み”

昭和61年4月1月～62年3月31日

○ 学級、講座等学習会活動

“古文書講座”（夜間、成人対象）初心者 昭和62年5月～63年3月 全10回

“ ” （ ” ” ） 上級者 昭和62年5月～63年3月 全10回

指導 福生古文書研究会

“初心者植物画教室”（昼間、婦人対象） 昭和62年10月～11月 全10回

“夏休み子供学習会”（昼間、小・中学生対象） 昭和62年7月～8月 全2回

“婦人セミナー 多摩の民俗” 昭和62年6月 全4回

“郷土史 シンポジウム” 昭和62年11月 1回

③ 市民、団体、研究者等への援助、奨励

地域の文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者等への情報提供や印刷援助などを行った。団体では福生ホタル研究会、福生古文書研究会、福生市文化財調査会、多満自慢石川酒造社史遍纂室等である。

文化財保護審議会

福生市教育委員会の諮問に応じて、文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について委員会に建議する。

会議の開催

- 62年5月16日 (1) 市文化財指定について
- (2) 昭和61年度事業の報告について
- (3) 昭和62年度事業について

7月11日 (1) 会長、副会長の選出について

(2) 市文化財指定について

(3) 視察研修について

8月23・24日 栃木市及び茨城県内の史跡等見学

63年1月23日 (1) 森田文庫所蔵資料調査の結果について

6. 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の附属機関であり青少年健全育成に関する総合的施策の樹立について調査審議し、関係行政機関相互の連絡調整を図り、関係行政機関に意見を述べるための組織です。昭和62年度の協議会の会議内容は、次のとおりです。

開催日	会場	区分	会議の内容
昭和62年4月	市民体育館	幹事会	・昭和61年度青少年問題協議会のまとめについて ・昭和62年度青少年問題協議会事業計画（案）について ・家庭の日推進事業について
	市民体育館	地区委員長会	・理事の選出について ・昭和61年度青少年問題協議会のまとめについて ・昭和62年度青少年問題協議会事業計画（案）について ・青少年対策組織について ・家庭の日推進事業について ・地区委員長会感謝状について
	商工会館	協議会	・昭和61年度青少年問題協議会のまとめについて ・昭和62年度青少年問題協議会事業計画（案）について
5月	市民体育館	理事会	・子供自然観察会について
7月	〃	地区委員長会	・一声運動について
	〃	幹事会	・一声運動について
	商工会館	協議会	・一声運動について
10月	市民体育館	理事会	・不健全図書追放運動について ・青少年子供運動会について

開 催 日	会 場	区 分	会 議 の 内 容
10月	市民体育館	理 事 会	・青少年問題講演会について
	〃	地区委員長会	・不健全図書追放運動について ・青少協子供運動会について ・青少年問題講演会について
11月	市民体育館	理 事 会	・青少協子供運動会について ・青少年問題講演会について

昭和62年度青少年対策事業

◎ 4月1日～5月31日 家庭の日推進運動展開

- 1) 運動の主体 地区委員会・PTA・町会等
- 2) 家庭の日推進要綱を関係者に配布 2,000枚
- 3) 家庭の日推進用チラシを市内全世帯に配布
- 4) PRシートを市内に設置
- 5) その他のPR ・市内歩道橋に横断幕を設置
・市広報、各種会合等でPR

◎ 5月 家庭の日のPR（広報車による市内巡回）

◎ 6月24日 地区委員長会視察研修会

- ・ハケ岳愛のファミリー農場 参加者 30名

◎ 7月19日 青少年の社会参加活動推進事業実施

- ・33地区委員会で、地区内の道路・公園、公共施設等の空き缶拾い、ゴミ清掃を行う。参加者
約2,000人

◎ 7月21日～8月31日 一声運動展開（夏休み期間）

- 1) 運動の主体 地区委員会・PTA・町会等
- 2) 一声運動推進要綱を関係者に配布 2,000枚
- 3) 一声運動推進用チラシを市内全世帯に配布
- 4) PRシートを市内に設置（165枚）

5) その他のPR ・市内歩道橋に横断幕を設置

・市広報、各種会合等でPR

6) 各関係機関で実施した健全育成事業

・公民館、市民会館 ― 子供サバイバル教室、夏休み工作教室、夏休み自然教室、映画会等

・図書館 ― 夏休み子供図書館、映画会等

・社会教育課、市民体育館 ― 救急法講習会、水泳教室、夏休みジュニアスポーツスクール、
スポーツ教室（バレーボール、バドミントン等）

・各種相談 ― 少年相談（毎月第2第4金曜日）

教育相談（毎週月曜日～土曜日）

児童相談（毎週月曜日）

◎ 7月21日～9月10日 家庭の日図画・作文募集

・応募作品 図画 小学生の部 177点

作文 小学生の部 21点

◎ 7月22日・23日 一声運動のPR（広報車による市内巡回）

・社会を明るくする運動実施委員会と共同で行う。

◎ 8月19日 日帰りキャンプ 富士自然観察会

・富士山ろくに小学校4・5・6年生を対象に実施 40名

◎ 11月15日～12月31日 不健全図書追放運動の展開

1) 運動の主体 地区委員会・PTA・町会等

2) 不健全図書追放運動要綱を関係者に配布

3) 不健全図書追放運動用チラシを市内全世帯に配布

4) PRシートを市内に設置

5) その他のPR ・市内歩道橋に横断幕を設置

・市広報、各種会合等でPR

不健全図書自動販売機設置状況

年 度	設 置 台 数	撤 去 台 数	増 加 台 数	差 引 台 数
60	5	2	0	3
61	3	0	0	3
62	3	3	0	0

6) 健全育成事業

- ・市民体育館 — 初心者スケート教室、小学生バレーボール、バドミントン教室
- ・各種相談 — 少年相談、教育相談、児童相談
- ◎ 11月11日 不健全図書追放運動PR(広報車で市内巡回)
- ◎ 11月15日 青少協子供運動会(第一小学校校庭)
 - ・全地区委員会でスポーツを通じ、積極的な行動への意欲をもたし、又、交流を深めるために実施 参加者 約750名
- ◎ 63年2月15日 青少年問題講演会
 - ・福生市民会館で「子育てと音楽」と題して
 - 講師 イルカ氏 シンガーソングライター
 - 参加者 約260名
- ◎ 青少協だよりを年4回発行(全世帯に配布)

発行日	昭和62年	5月25日	No.22
		9月25日	No.23
		12月21日	No.24
	昭和63年	3月25日	No.25

地域活動への援助

(1) 補助金

- ・地区組織活動補助金 33地区 1,815,000円
- ・社会参加活動推進事業補助金 33地区 99,000円

(2) その他の援助

- ・事務的援助 — コピー、印刷等
- ・スポーツ、レクリエーション大会等への開催援助 — バット、ボール、ベースなどスポーツ備品、レクリエーション備品の貸出しや会場の確保等
- ・講演会、研修会等の開催援助 — 講演会・研修会等の講師の紹介、会場の確保等
- ・PR用エンピツ、定規等の配布

昭和62年度青少年問題地区委員会実績

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員会数	活動数	計	参加延人数	事業費	補助金	その他
熊川住宅	人 7	人 226	ラジオ体操、キャンプ、団地祭り 芋堀り大会、もちつき大会、 新年会 他	回 3	回 6	回 9	人 943	円 106,208	円 59,030	円 47,178
南	15	85	廃品回収、ラジオ体操、芋煮会、 もちつき大会、美化パトロール 他	4	10	14	371	148,737	41,050	107,687
内 出	12	166	ラジオ体操、バーベキュー大会、 歩き歩き運動、もちつき大会、 歓送迎会 他	3	6	9	1,044	177,145	51,580	125,565
武蔵野	34	152	多摩川河川美化、ラジオ体操、 廃品回収、運動会、もちつき大会 他	6	22	28	556	208,647	49,760	158,887
福 東	17	326	ハイキング、キャンプ、廃品回収、 夏休み夜間パトロール、 もちつき大会 他	11	42	53	215	71,880	71,880	0
南田園1丁目	22	183	球技大会、ラジオ体操、多摩川清掃、 映画会、廃品回収、運動会 他	3	11	14	1,180	121,460	53,790	67,670
鍋 1	16	334	いも堀り、運動会、 夏祭り参加、いも煮会 他	4	7	11	495	75,950	72,920	3,030
鍋 2	25	440	夏祭参加、七夕祭参加、キャンプ、 地区内パトロール、運動会 他	8	18	26	965	243,685	86,700	156,985

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員数 回数	活動数 回数	計 回数	参加 延人数	事業費 円	補助金 円	その他 円
玉川台	25	39	廃品回収、ラジオ体操、 ボーリング大会、いも煮会 他	7	22	29	1,217	75,000	35,070	39,930
富士見台	18	28	ハイキング、多摩川河川美化、 カレー祭り、廃品回収、 クリスマス会 他	17	23	40	465	129,030	33,640	95,390
福 栄	16	112	ラジオ体操、花火とカレーの集い、 運動会、スポーツ大会、 廃品回収 他	3	19	22	1,922	553,040	44,560	508,480
熊 牛	25	300	町内清掃、ホテル祭り街頭指導、 キャンプ、歩け歩け大会、廃品回収、 もちつき大会 他	5	10	15	894	454,350	68,500	385,850
南田園3丁目	27	137	ほたる祭りパトロール、 多摩川河川美化、運動会、 どんど焼 他	5	12	17	547	71,438	47,810	23,628
牛 1	21	155	盆踊り、キャンプ、球技大会、 バスハイク、ラジオ体操、 廃品回収 他	4	21	25	837	122,665	50,150	72,515
牛 2	21	243	仲よし農園、潮干狩り、 バーベキュー大会、ラジオ体操、 文集づくり 他	5	29	34	2,136	193,186	61,090	132,096
原ヶ谷戸	26	412	廃品回収、盆踊り大会、 多摩川河川美化、キャンプ、 ラジオ体操、運動会 他	5	20	25	914	514,064	83,060	431,004
志 茂 1	29	208	ハイキング、多摩川河川美化、 盆踊り大会、交通安全指導、 町内パトロール 他	7	29	36	1,305	69,290	57,040	12,250

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員数 回数	活動数 回数	計 回数	参加 延人数	事業費 円	補助金 円	その他 円
志 茂 2	26	204	廃品回収、ゲーム大会、キャンプ ラジオ体操、運動会、いも掘り 他	3	25	28	1,833	533,394	56,520	476,874
本 町 1	12	42	親子ハイキング、球技大会、 川遊び、ラジオ体操、焼いも会、 クリスマス会 他	4	14	18	424	219,086	35,460	183,626
本 町 2	14	43	親子ハイキング、廃品回収、 ラジオ体操、運動会、焼いも会 他	4	16	20	285	137,360	35,590	101,770
本 町 3	17	52	球技大会、盆踊り大会、美化運動、 焼いも大会、川遊び、運動会 他	2	11	13	564	126,760	36,760	90,000
中 央	15	41	廃品回収、多摩川河川美化、 いも掘り大会、ラジオ体操、 七夕まつりパトロール 他	5	17	22	815	450,300	35,330	414,970
本 町 6	21	67	ラジオ体操、運動会 他	4	7	11	465	88,000	38,710	49,290
本 町 7	15	302	屋外映画観賞会、盆踊り大会、 運動会、成人を祝う会 他	5	10	15	1,100	118,760	68,760	50,000
本町 8 第 1	18	360	ソフトボール大会、ラジオ体操、 ハイキング、もちつき大会、 6年生を送る会、廃品回収 他	7	25	32	1,875	593,765	76,300	517,465
本町 8 第 2	20	292	運動会、多摩川河川美化、 盆踊り大会、町内パトロール、 もちつき大会 他	8	18	26	2,717	665,755	67,460	598,295

地区名	委員数	児・生徒数	地区活動の主なもの	委員数 回数	活動数 回数	計 回数	参加 延人数	事業費 円	補助金 円	その他 円
武蔵野台1丁目	17	257	廃品回収、ラジオ体操、 いも掘り大会、運動会、どんど焼 他	4	12	16	895	297,600	62,910	234,690
加美平住宅	6	439	青空コンサート、文化祭、 もちつき大会 他	4	7	11	2,280	360,000	86,570	273,430
永 田	6	104	町内美化、ハイキング、焼き芋大会、 もちつき大会、早起き会、 運動会 他	4	22	26	607	145,000	43,520	101,480
長 沢 1	23	85	新入生歓迎会（ゲーム、もちつき） キャンプ、運動会、廃品回収、 講演会 他	2	11	13	786	229,378	41,050	147,408
長 沢 2	24	84	同 上						40,920	
加 美 1	23	70	多摩川河川美化、納涼大会、 運動会、歩け歩け大会、送別会 他	3	10	13	565	95,300	39,100	56,200
加 美 2	20	407	ラジオ体操、町内パトロール、 納涼会、ハイキング、廃品回収 他	5	14	19	2,555	322,410	82,410	240,000
合 計	633	6,395		164	526	690	33,772	7,718,643	1,815,000	5,903,643

7. 集会施設の申請状況

扶桑会館申請状況

月別 区分		62年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	63年 1月	2月	3月	合計
集会室	申請件数	39	36	32	30	29	26	33	32	29	28	33	35	382
	人数	1,441	1,611	1,121	1,246	1,353	1,033	1,504	1,429	1,354	1,134	1,275	1,821	16,322
和室	申請件数	9	13	13	19	11	10	15	14	11	10	15	23	163
	人数	222	394	355	482	216	180	381	306	211	188	346	534	3,815
小会議室	申請件数	10	12	11	12	10	9	14	13	12	13	16	19	151
	人数	143	175	163	149	122	129	175	174	165	166	200	293	2,054
合計	申請件数	58	61	56	61	50	45	62	59	52	51	64	77	696
	人数	1,806	2,180	1,639	1,877	1,691	1,342	2,060	1,909	1,730	1,488	1,821	2,648	22,191
	使用件数	21	19	21	15	17	20	22	20	15	24	23	33	250
	料金額	24,400	20,800	22,500	16,800	19,200	26,300	26,400	25,000	16,200	29,400	27,700	39,900	294,600

月平均 58件 1,849人

か え で 会 館 申 請 状 況

月別 区分		62年 4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	63年 1 月	2 月	3 月	合 計
集 会 室	申請件数	26	24	19	26	21	20	26	19	16	18	23	33	271
	人 数	369	437	570	556	395	278	369	264	217	258	395	554	4,662
和 室	申請件数	19	22	34	29	23	25	20	24	5	17	25	29	272
	人 数	290	353	664	474	329	394	348	512	76	249	375	511	4,575
小 会 議 室	申請件数	6	8	18	17	8	10	7	9	8	9	8	12	120
	人 数	95	105	326	313	111	112	94	111	76	60	63	142	1,608
合	申請件数	51	54	71	72	52	55	53	52	29	44	56	74	663
	人 数	754	895	1,560	1,343	835	784	811	887	369	567	833	1,207	10,845
計	使用料	件数	34	31	21	21	18	23	19	16	11	16	16	251
		金額	26,400	40,200	15,600	16,800	20,700	26,400	15,000	19,500	9,600	13,800	11,400	20,100

月平均 55件 904人